

V 調 査 票

部落問題に関する意識調査 —アンケート調査票—

1. この調査は、近畿大学の学生の人権に関する意識を把握し、人権意識のさらなる向上を達成するために、より有効な教育活動・啓発活動・研究活動等の推進を図るための基礎資料を得ることを目的としています。それ以外の目的には、使用いたしません。
2. 調査結果は、報告書にまとめます。
3. この調査は、「人権と社会」の受講生の中から、各学部的人数が均等になるように実施曜日・時限を選び、実施しています。
4. 無記名で回答してください。結果は統計的に処理しますので、個人の回答内容が外部にもれたり、あなた自身にご迷惑をかけることは一切ありません。
5. 回答は、それぞれの質問について、当てはまるものの番号に、ハッキリと○印をつけてください。○をつける数は、それぞれの質問の指示にしたがってください。
6. 大切な調査です。まじめに、正直にお答えください。

2015年6月

近畿大学人権問題研究所

最初に、いろいろな人権についての意識や考え方をお聞きします。

問1 一般的に「差別」というものについて、どのようなお考えをお持ちですか。次にあげる(1)～(13)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

	1 そう思う	2 ばど どちらか かといえ そう 思う	3 ばど どちらか かといえ そう 思わない	4 そう 思わない	5 わ から ない
(1) 差別は、人間として恥すべき行為の一つだ	1	2	3	4	5
(2) 差別は世の中に必要なこともある	1	2	3	4	5
(3) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある	1	2	3	4	5
(4) 差別されている人は、まず、自分たちが世の中に受け入れられるよう努力することが必要だ	1	2	3	4	5
(5) 差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ	1	2	3	4	5
(6) 差別に対して抗議や反対をすることによって、より問題が解決しにくくなることが多い	1	2	3	4	5
(7) 差別は法律で禁止する必要がある	1	2	3	4	5
(8) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ	1	2	3	4	5
(9) 差別される人の話をきちんと聴く必要がある	1	2	3	4	5
(10) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない	1	2	3	4	5
(11) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である	1	2	3	4	5
(12) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い	1	2	3	4	5
(13) 能力によって生じる格差は差別ではない	1	2	3	4	5

問2 あなたは、家を購入したり、マンションを借りたりするなど、住宅を選ぶ際に、価格や立地条件などが希望にあっても、次のような条件の物件の場合、避けることがあると思いますか。すべての場合についてお答えください。(それぞれ1つに○)

	1 避けると思う	2 ばどちらかかといえ	3 うばどちけらなかいと思え	4 なまいったく気にし	5 わからぬ
(1) 同和地区の地域内である	1	2	3	4	5
(2) 小学校区が同和地区と同じ区域になる	1	2	3	4	5
(3) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(4) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(5) 近くに精神科病院や障がい者施設がある	1	2	3	4	5

次に、あなたご自身のことについてお聞きします。

問3 あなたの性別は。(○は一つ)

1. 男性 2. 女性 3. 男性・女性と答えるのに抵抗を感じる人

問4 あなたの所属学部は。(○は一つ)

1. 法学部 2. 経済学部 3. 経営学部 4. 文芸学部 5. 理工学部
6. 薬学部 7. 医学部 8. 農学部 9. 短期大学部 10. 総合社会学部
11. 建築学部 12. 生物理工学部 13. 工学部 14. 産業理工学部

問5 あなたが卒業された中学校が所在する都道府県名は。

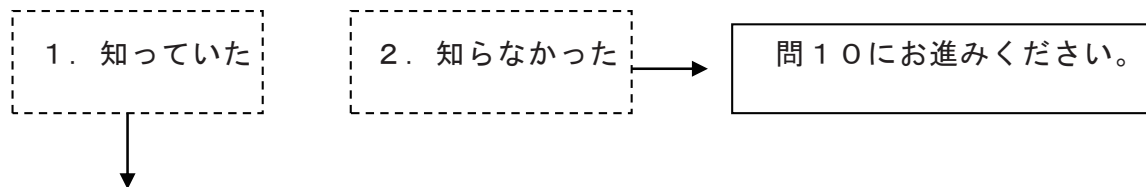
() 都・道・府・県

問6 あなたが、自分自身をどのように思っているかを、ありのままお答えください。
次の(1)～(8)のすべてについてお答えください。(それぞれ1つに○)

	1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない
(1) 現在、自分の生活は充実している	1	2	3	4	5
(2) 最近、自分の生活は生きづらくなってきたと思う	1	2	3	4	5
(3) 自分には、ほかの人にはないよい点があると思う	1	2	3	4	5
(4) 自分は、何をやってもだめな人間だと思うことがある	1	2	3	4	5
(5) 自分は、人とうまくやっていける人間だと思う	1	2	3	4	5
(6) 自分は、まわりの人から期待されていないと思うことがある	1	2	3	4	5
(7) 自分は、困難なことでも、何とかやり遂げることができると思う	1	2	3	4	5
(8) 自分の人生は、どんなに努力しても、うまくいくとは限らないと思う	1	2	3	4	5

ここからは部落問題（同和問題）についてお聞きします

問7 あなたは、本学に入るまで、日本の社会に「被差別部落」「同和地区」などと呼ばれ、差別を受けている地区があること、または「部落問題」「同和問題」とか「部落差別」と呼ばれる問題があることを知っていましたか。（○は1つ）



問8 差別を受けている地区があると「初めて」知ったのは、どういうことからですか。（○は1つ）

1. 父母など家族から聞いた
2. 近所の人から聞いた
3. 学校の友だちから聞いた
4. 学校の授業で教わった
5. 学校以外の講演会などで聞いた
6. 都道府県や市町村の広報紙で読んだ
7. インターネットやテレビ、本などで知った
8. 部落が身近にあった
9. おぼえていない
10. その他

問9 初めて知ったときの内容はどのようなものだったのでしょうか。（○は1つ）

1. 部落差別をなくそうとするような内容
2. 部落差別を残したり、拡大するような内容
3. その他

問 1 0 あなたは、これまでに学校で、同和教育・部落問題についての学習を受けたことがありますか。(○はいくつでも)

- 1. 小学校で受けた
- 2. 中学校で受けた
- 3. 高校で受けた

- 4. 覚えていない
- 5. 受けたことはない

問 1 2 にお進みください

問 1 1 学習を受けてどのような感想を持ちましたか(○は一つ)

- 1. よかった
- 2. どちらかといえばよかった
- 3. どちらかといえばよくなかった
- 4. よくなかった

問 1 2 被差別部落(同和地区)やその地域の人に対する差別は、現在どんな形で表れると思いますか。(○はいくつでも)

- 1. 就職のとき
- 2. 職場でのつきあい
- 3. 隣近所でのつきあい
- 4. インターネットの書き込み
- 5. 結婚のとき
- 6. 部落の人の生活実態
- 7. 地区内の不動産の売買のとき
- 8. うわさなど雑談のとき
- 9. とくに差別はないと思う
- 10. その他

問 1 3 こうした差別の現実を、近い将来なくすことができると思いますか。(○は1つ)

- 1. 完全になくすことができる
- 2. かなりなくすことができる
- 3. なくすことはむづかしい

問14 あなたご自身、現在、同和地区に対してどのようなイメージをお持ちですか。
次の(1)～(11)のことがらについて、すべてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	1 そう思う	2 そどちらかといえは	3 いどちらともいえな	4 そどちらかといえは	5 そう思わない
(1) 所得の低い人が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(2) 親切で、人情味にあふれた人が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(3) 地区外の人に対して、閉鎖的な意識を持った人が多い	1	2	3	4	5
(4) 地域社会(コミュニティ)の中での連帯意識を持った人が多い	1	2	3	4	5
(5) 人権問題について、意識の高い人が多い	1	2	3	4	5
(6) なにか問題が起こると、集団で行動することが多い	1	2	3	4	5
(7) 同和地区では、高齢者や障がい者への生活支援など、同和問題以外の人権問題にも積極的な取組みが進められている	1	2	3	4	5
(8) 同和問題に名を借りた、いわゆる「えせ同和行為」で不当な利益を得ている人がいる	1	2	3	4	5
(9) 同和地区の人々が地域外の人々との交流に力を入れている	1	2	3	4	5
(10) いまでも行政から特別な扱いを受け、優遇されている	1	2	3	4	5
(11) 地域の学校において、広く人権問題に関する教育に取り組んでいる	1	2	3	4	5

問 15 あなたと、同和問題やその住民の方との関わりについてお答えください。(〇は
いくつでも)

1. 同和地区やその近くに住んでいたことがある
2. 同和地区に友人(知人)がいる
3. 同和地区内の施設(人権センターや隣保館など)を利用したことがある
4. 盆踊りやまつりなど、同和地区の人との交流事業やイベントに参加したことがある
5. 地域の身近な課題解決に向けて、同和地区の人と協働して取り組んだことがある
6. その他(具体的に: _____)
7. 同和地区の人との関わりはまったくない

問 16 一般的に、世間ではどのようなことで同和地区出身者と判断していると思
いますか。(〇はいくつでも)

1. 本人が現在、同和地区に住んでいる
2. 本人が過去に同和地区に住んでいたことがある
3. 本人の本籍地が同和地区である
4. 本人の出生地が同和地区である
5. 父母あるいは祖父母が同和地区に住んでいる
6. 父母あるいは祖父母の本籍地が同和地区にある
7. 父母あるいは祖父母の出生地が同和地区である
8. 職業によって判断している
9. その他(具体的に: _____)
10. わからない

問 17 あなたご自身の結婚相手を考える際、相手の人柄や性格以外で、気になることが
ありますか。(〇はいくつでも)

1. 相手の学歴
2. 相手の経済力
3. 相手の職業
4. 相手の家柄
5. 相手の国籍・民族
6. 相手の家族に障害をもつ人がいるかどうか
7. 相手の宗教
8. 相手が被差別部落出身者(同和地区出身者)かどうか
9. その他
10. 特に気にしない

問18 あなたが好きになり結婚したいと思う人が被差別部落出身（同和地区出身）だと分かったとします。その場合、あなたはどんな態度をとると思いますか。（○は1つ）

1. 考え直すだろう
2. 迷いながらも、結局は考え直すだろう
3. 迷いながらも、結局は問題にしないだろう
4. まったく問題にしないだろう

問19 あなたが好きになり結婚したいと思う人を家族に紹介したところ、「よさそうな人だね」と喜んでくれました。その後で、その人が被差別部落出身（同和地区出身）だと分かったとします。その場合、あなたの家族はどんな態度をとると思いますか。あなたにとって、影響力をもつ家族の人を思い浮かべながら教えてください。（○は1つ）

1. 頭から反対するだろう
2. 迷いながらも、結局は反対するだろう
3. 迷いながらも、結局は賛成するだろう
4. ためらうことなく賛成するだろう

問20 学校や職場、日常生活の中で、誰かが同和地区の人に対する差別的な発言をしたとき、あなたはこういった態度をとりますか。（○は1つ）

1. 差別的な発言があったことを指摘して、差別について話し合う（と思う）
2. 表立って指摘はしないが、差別はいけないことを何とか伝えようとする（と思う）
3. 表向き話をあわせて相づちを打ったり、自分も差別的な言葉を口にしたりしてしまう（と思う）
4. ほかの話題に転換するよう努力する（と思う）
5. 何もせずに黙っている（と思う）
6. その他（具体的に：_____）
7. わからない

問 2 1 被差別部落出身者（同和地区出身者）に対する差別について、A、B二人の意見が次のように分されました。あなたは、A、Bどちらの意見に近いですか。（○は1つ）

Aの意見 = 今日では差別は許されない状況にあり、差別する人がやがて孤立してしまう。
 Bの意見 = 世間では、まだまだ差別が残っており、差別をなくそうとする人が孤立してしまう。

1. Aの意見に賛成
2. どちらかというAの意見に賛成
3. どちらかというBの意見に賛成
4. Bの意見に賛成
5. わからない

問 2 2 同和問題を解決するために、次にあげる施策や対応は、どの程度効果的だと思いますか。（1）～（9）すべてについてお答えください。（それぞれ1つに○）

	1 非常に効果的	2 やや効果的	3 ではあまり効果的	4 い効果的ではない	5 わからない
(1) 差別を法律で禁止する	1	2	3	4	5
(2) 学校教育・社会教育を通じて、差別意識をなくし、広く人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う	1	2	3	4	5
(3) 同和地区と周辺地域の人々が交流を深め、協働して「まちづくり」を進める	1	2	3	4	5
(4) 同和問題や差別があることを口に出さずに、そっとしておけばよい（自然に差別はなくなる）	1	2	3	4	5
(5) 同和地区の人々がかたまって住まないで、分散して住むようにする	1	2	3	4	5

問 2 3 部落問題（同和問題）について、自由に意見をお書き下さい。

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。